

「いわて白炭窯」 築窯 講座

【開催目的】

岩手県は、日本有数の森林県である。ご存知のとおり「岩手切炭（黒炭）」は日本木炭界における2大ブランドの一つとして確立した。その木炭ブランドのもう一つである「備長炭（白炭）」は特に有名である。

備長炭と同様の製炭方法で製炭される白炭が東北の各地で生産されている。消費地では「ナラシロ又はナラ備長」とも呼ばれ、重宝されていたが、製炭技術面で困難なこともあり、生産減により安定供給が不可能な状況で現在はほとんど県外には出荷されていない状況である。

県内の白炭生産量を見ると、昭和27年には、約119,000tと黒炭にも匹敵する量であったものが、昭和45年以降急激に減少し、昨年は、36tとなってしまった。もちろん、生産者数も激減し、現在確認できている人数は、雫石町・花巻市・平泉町だけで、概ね10名程度となった。過去には、この状況を打開するために、岩手県から白炭技術者（故・石川勇氏）や製炭指導員（故・早坂松次郎氏）が秋田に派遣され、吉田窯を岩手に導入して白炭の生産振興を推進した。石川氏が築窯した窯を県の標準窯としたが、思ったほどの結果が出なかったため、石川氏は日々窯の改良に努め、作業効率や製炭技術確立しました。その窯が先の震災により崩壊。窯の解体を余儀なくされ、その時、窯の構造調査なども同時に行われた。その後その窯は、一関市（福田壽郎氏）にて復元され、一昨年まで製炭された。福田氏も高齢となり製炭が不可能となったため、今回その窯を「楽炭（北上市）」が譲り受け、この地に築窯して白炭の築窯研修はもちろん製炭体験もできる場所を作ることとなった。これは、福田氏のたつての希望でもある。

そこで、この窯を通じて、白炭窯の築窯から生産技術までを学ぶことと里山活用に有効な手段が薪や木炭であることを体験していただきたいと思うのです。「木炭に関心のある方」、「関心はないけどどんなものかという好奇心旺盛な方」、「次世代を担う若者」と、多くの方々に非日常を味わっていただき、国産木炭という本物を見る目を養っていただきたいと思っております。

と同時に、消滅の危機に瀕した白炭をもう一度復活させ、鉄器文化・漆文化と同じように木炭文化を岩手県民が守っていく機運を高めていただきたいと思います。このような講座を開講するものです。

炭を使用している方々でも、炭の本質を知る人はほとんどいないのではないのでしょうか？このような機会に炭を身近に感じていただき、炭と戯れる時間が増えれば、『心の癒し』になると思います。

【開催場所】

岩手県北上市和賀町岩崎 17 地割
 白炭製炭窯 築窯地 他 (別紙地図参照)
 ・初日は、座学がある為、岩崎「高田集会所」集合

【開催期間】 (参加は、期間中の一日から可能です。)

第一期 2016年6月18日(土曜日)13:30より6月20日(月曜日)
 第二期 6月24日(金曜日)9:00より6月25日(土曜日)

【定員】 20名 (保険加入の為、住所・氏名・年齢・電話番号を確認します。)**【受講料】**

受講料 2,000円/日 (学生は、1,500円)
 ※受講料には、資料代・お茶・お菓子・温泉入浴券・次回開催案内送付など含む。

【開催時間及び内容】

集合時間は下記時間の15分前。終了時間は不定

	月	日	時間	内容
一 期	6	18	13:30~15:10	座学 (木炭の歴史・窯の構造)
			15:30~16:45	実地 (窯の床掘・レンガ敷)
		19	9:00~16:45	実地 (煙道の構築・窯腰石積)
		20	9:00~16:45	実地 (窯口構築・原木立込)
二 期	6	24	9:00~16:45	実地 (鉢型構築・鉢構築)
		25	9:00~15:00	実地 (鉢上げ。完成)

※工程は、窯の状況によって変更の場合有り。

※詳細は別紙

【当日持参する物及び服装等】

筆記用具、昼食、飲み物
作業が可能な服装、軍手、マスク、長靴、ヘルメット(マイヘルお持ちの方)
 そのほか個人的に必要なもの

【申込先】

〒024-0321 岩手県北上市和賀町岩崎 16-45
 いっぱんしゃだんほうじんらくたん ちだ あつし
 一般社団法人楽炭 代表 千田 淳
 ☎090-3984-0717 📠0197-73-6568

【募集受講生・募集方法】

受講生は年齢問わず老若男女どなたでも受講可。
 希望者は、下記本校に電話又はFaxにて申し込むこと(申込用紙は別紙)。又は、当日担当者に電話連絡してください。

【募集における注意】

共同作業が苦手な方はご遠慮願います。
 飛び入り参加やチョイ見学の方からも会費はいただきます。

(別 紙)

森林・山村多面的機能発揮対策交付金活用事業

「いわて白炭窯」 築窯 講座

私、_____は、講座の受講生として、申し込みます。

1. 受講期日及び時間は、下記のとおりです。

(希望日及び午前午後の指定がある方は丸を記載してください。)

希望日に ○を	月 日	時間 (午前午後の希望があれば)	その他 (時間等での希望があれば記載)
	6月18日	午後	
	6月19日	午前 ・ 午後	
	6月20日	午前 ・ 午後	
	6月24日	午前 ・ 午後	
	6月25日	午前 ・ 午後	

2. 講座を受けるにあたっての希望・要望

3. 受講生の連絡先

氏 名 _____

住 所 〒 _____

電話番号 _____

(複数参加の場合は下記に記載。記載欄が不足の場合は、上記2へ)

氏 名 _____

住 所 〒 _____

電話番号 _____

申込先

電話の場合は、090-3984-0717 FAXは、0197-73-6568です。お間違いの無いように。

※頂いた個人情報は、このイベントでの使用及び次回案内以外には使用しません。

「いわて白炭窯」 築窯 講座

※ 工程は、窯の状況によって変更の場合があります。

6月18日(土)	6月19日(日)	6月20日(月)	6月24日(金)	6月25日(土)
集合時間 13:15 集合場所 高田集会所 ◎開講式 13:30 ・講座座長挨拶 ・講師紹介 ・講座の内容説明 ◎座学 13:50~15:10 ・木炭について ・白炭窯構造 ◎休憩・移動 ◎実地 15:30~16:45 ・地鎮祭 ・窯場の設定 ・窯底の整地 ・片付け	集合時間 8:50 集合場所 窯予定地 ◎工程説明 9:00~9:10 ◎実地 9:15~11:50 ・レンガ敷 ・窯採寸 ◎昼休み ◎実地 13:10~15:00 ・煙道構築 ・窯腰石積 ・片付け ◎情報交換会 15:30~ 参加希望者は受付の時 申し出ください。 (会費; 1000円)	集合時間 8:50 集合場所 窯予定地 ◎工程説明 9:00~9:10 ◎実地 9:15~11:50 ・窯腰石積 ・窯口構築 ◎昼休み ◎実地 13:10~16:45 ・原木立込 ・片付け	集合時間 9:00 集合場所 窯予定地 ◎工程説明 9:15~9:25 ◎実地 9:30~11:50 ・鉢型原木積 ◎昼休み ◎実地 13:10~16:45 ・鉢構築 ・片付け	集合時間 9:00 集合場所 窯予定地 ◎工程説明 9:15~9:25 ◎実地 9:30~11:50 ・鉢構築 ◎昼休み ◎実地 13:10~15:45 ・鉢完成 ・完成神事 ・片付け ◎情報交換会 16:00~ 参加希望者は受付の時申し 出ください。 (会費; 1000円)

※当日は、作業が可能な服装、軍手、マスク、長靴、ヘルメット(マイヘルお持ちの方)、筆記用具、昼食、飲み物、等々
 ※講師の指示に従って作業してください。また、共同作業が苦手な方はご遠慮願います。